

# 関西わーか-ずねっと

関西ワーカーズ・コレクティブ連合会ニュース

vol.46 2026年1月12日

発行 / 関西ワーカーズ・コレクティブ連合会

・FAX/ 072-341-0022

・メール /kansaiwco@gmail.com

・ホームページ / 右の QR コード→

編集・制作 / W.Co バックプランニング



## 第17回 2025年11月29日(土)・30日(日) ワーカーズ・コレクティブ 全国会議 in TOKYO

参加報告  
します!



●開催会場: 日本教育会館(全体会・分科会・自主企画) Coconeriホール(懇親会)  
●参加者数: 1107名(会場・オンライン参加合わせて) ●関西参加者数: 会場4名・オンライン7名

### 【全体会】 基調講演

腑におちる働き方で、心も身体もチャキチャキさ!

11年前に「福祉ワーカーズほーぷ」に加入し、地域のために何が必要で何をしたいのかなどを考え行動に移す楽しさを知り、大変なこともありましたが、結果的に大変であればあるほど喜びが大きくなることを実感しています。年齢を重ねた方々のパワー・頑張りを聞かせていただくと私のできることを私だけで終わることのないように後輩を育てていけたらと思いました。

福祉ワーカーズほーぷ 岡本

ておられるとのことでした。

便利さや効率を求める傾向にあり孤独を感じている若い世代と、物理的に孤立する高齢者がつながれる場を作っていくことが、私たちの役割ではないかと感じました。

福祉ワーカーズほーぷ 中島

### 【オプションツアー】 杉並コース

あれもこれもこんなにたくさん! 杉並の運動グループってすごい!

デポー杉並永福で昼食後、生活クラブ運動グループの報告を聞きました。どのグループも魅力ある活動をされていますが、ほーぷでも子ども食堂を始めたことから、北海道の「かふえぼんこたん」でおこなっている子どもの食への支援活動「フードリボン」について関心を持ちました。福祉ワーカーズほーぷ 岡本

### 【第1分科会】

「パートナーシップで生み出す価値」

～異なる協同組合が共にすすめるまちづくり～

「生活クラブ神奈川」、「生活クラブ長野」、「グリーンコープ熊本」、「労働者協同組合つどい」、WNJ 事務局より事例報告がありました。

どの組織も理念に沿い参加型組織運営を意識して同意形成を図っていました。行政とつながる事例もあり、夢を形に実現されていました。

印象に残った事例は研修プログラムでした。研修委員が雇用時研修、A研修からD研修の工程で内容は細部にまで行き届いて実践しており、ぜひ、取り入れていきたいと思いました。また、社会的連帯経済を具体化し生活クラブとW.Coが事業・運動で連携するパートナーシップの構築を發揮しなければならぬと思いました。

珈琲工房まめ福 能井田

### 【自主企画】

第2企画 「ワーカーズ・コレクティブの働き方・入門編」

神奈川の「事務局 W.Co Largo」による参加型組織運営を学ぶ講座でした。W.Coの働き方を伝えるのは難しいという点、どれも思い当たることばかりで、参加者も皆、うなずきながら聞いていました。説明するポイントとしては、1. 考えるための材料をそろえる 2. 「みんなで決める話し合い」 3. わかりやすい言葉と道筋で説明とのこと。現状を振り返ってみると、材料をそろえること、わかりやすい言葉で丁寧に説明することを怠っていると気づきました。入会説明を担当することが多いので、即実践することを決意表明して会場を後にしました。

福祉ワーカーズほーぷ 中島

### 【第3分科会】

人とのつながりで、地域を元気に!

世代を超えたすけあい・支えあいのコミュニティづくりの事例発表がありました。特に印象に残ったのは、「施設児童館・日曜学童だるまちゃんち」を運営している幸田さん、赤ちゃん食堂の事業を展開されている「助産院 mamana house」代表の菊池さんの発表でした。

幸田さんが日曜学童を始めたきっかけは、日曜日に親が働いているなどのため、スーパーのフードコートで一日を過ごしている子どもの居場所の必要性を感じたからとのこと。

菊池さんは、企業からも資金を得て、困窮家庭の支援まで活動の幅を広げ

### 【懇親会】

懇親会はコーラスから始まりましたが、食事に夢中になる前に「花は咲く」など震災に思いを馳せた歌などを全員で歌えたことが良かったです。

東京の食のW.Coの皆さんが心を込めて作られた食事はどれも、味も見た目も食べやすさも最高でした。パーティーで食べやすいように一口サイズで、手の込んだ飾り切りや盛り付けは、検討に検討を重ね、こだわり抜いたものとお聞きしました。

関西からの参加は3名と少ない人数ながらも、京都のW.Coが新しく加入したことを報告すると大きな拍手をいただきました。

福祉ワーカーズほーぷ 中島

### 配送受託会議 視察研修 2025年11月28日(金)

「事業の変遷と持続可能な事業について考える」目的で、東京都小平市の「企業組合 轍ケイアッシュ」の視察研修に参加しました。北海道、埼玉、関西、茨城、群馬、千葉、長野、愛知、東京、WNJ事務局から14名の参加がありました。ケイアッシュ自主事業のリサイクル店「えっさほいさ」、生活クラ

ブ小平センターを見学、創業から現在に至るまでの経緯、「生活クラブ東京」との関係性についてご説明いただきました。日々の業務において、組織仕組みづくりと定期的な



話し合いの場が重要であると感じました。

その後、センター施設や電話受付業務(コールセンター)を見学し、配送や組織運営などの意見交換をしました。各団体の配送体制や人材確保の工夫、今後の課題について共有することができました。今後の業務に活かしていきたいと思えます。

かぐや姫 泰中

ワーカーズ・コレクティブとは、地域に暮らす人たちが、生活者の視点から地域に必要な「もの」や「サービス」を事業化し、自分たちで出資し、経営し、労働をも担う働き方をいいます。